

赤川 砂防だより

みんなで防ごう土砂災害



発行 新庄河川事務所
赤川砂防出張所
第55号 平成21年3月

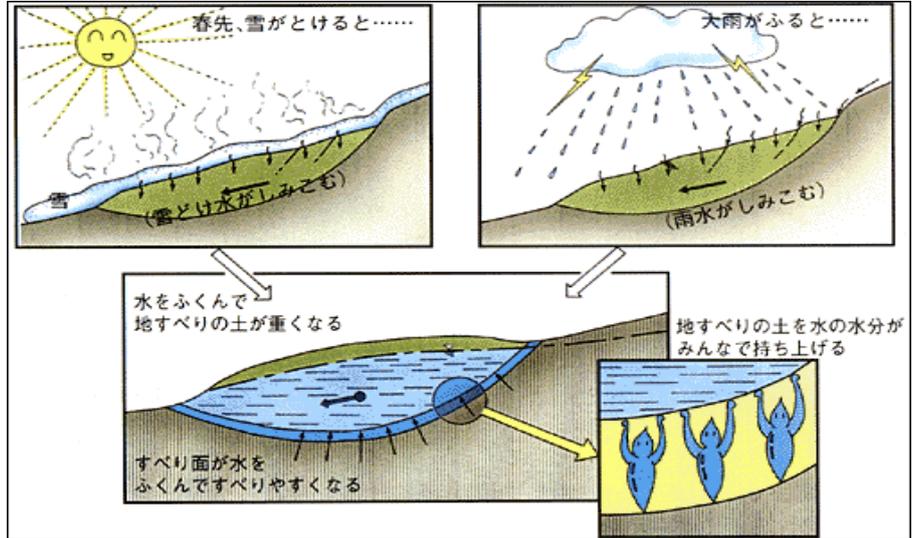
融雪時期の地すべり・なだれに注意!!

《地すべりのしくみ》

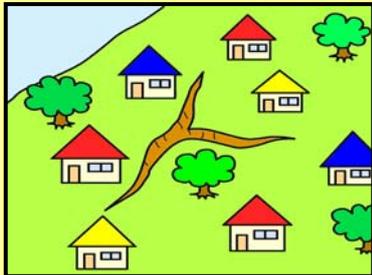
暖冬でも油断禁物です

春先は、融雪にともなって、地すべりや雪崩が発生しやすくなります。今年は暖冬のため積雪は少なくなっていますが気温の上昇による融雪や、大雨に対する地すべりには注意が必要です。

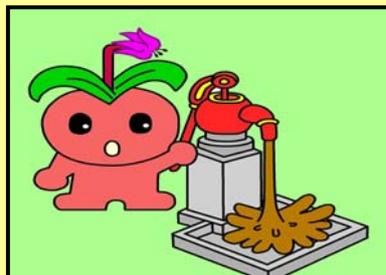
自宅周辺の危険箇所の把握や、山間部にお出かけの時は周囲のようすに注意するなど被災防止につとめましょう。



こんなときは、地すべりに注意!!



地面がひび割れたり、一部がへこんだり、もり上がったとき



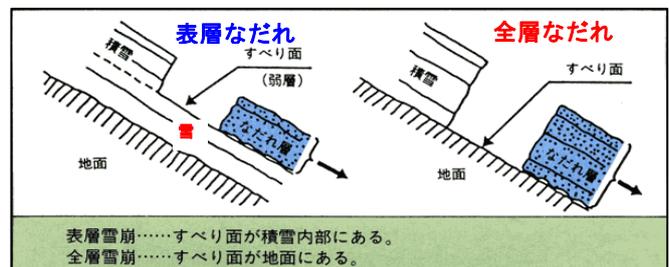
井戸の水がにごったとき



池や沼の水の量が、急に変わったとき

春は全層雪崩に注意

雪崩には、すべり面の違いによって「表層雪崩」と「全層雪崩」に分けられます。春先に発生しやすい「全層雪崩」は斜面上の固くて重たい雪が流れるようにすべり落ちます。樹木がなく勾配が35度～45度の斜面で特に発生しやすく注意が必要です。



表層雪崩……すべり面が積雪内部にある。
全層雪崩……すべり面が地面にある。

こんな時は全層雪崩の危険が!

①過去に雪崩が発生した斜面や山腹傾斜地。



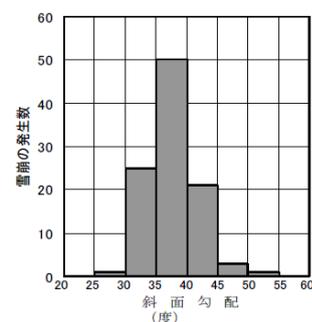
②気温が上昇する春先、降雨後やフェーン現象等で気温が上昇した時。



③斜面に積雪の亀裂が発生している時。

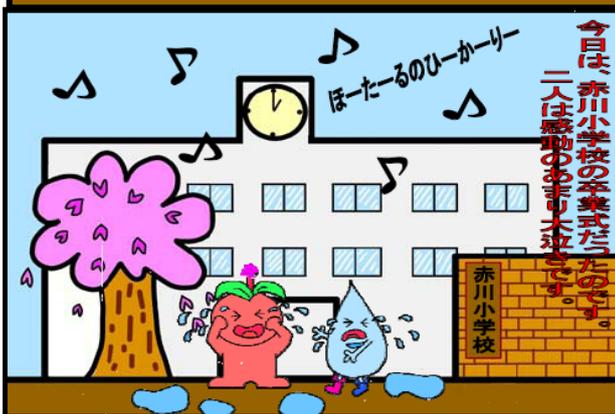


雪崩が発生しやすい斜面勾配



←斜面勾配が30度以上になると急激に雪崩が発生しやすくなります

それいけ☆レッド君!



平成20年度工事終了

今年度も残すところあと2週間となりました。地域住民の皆様からは日頃より砂防事業にご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。おかげさまで各工事とも今年度施工分を無事終えることができました。これからも安全な工事の施工に努めてまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

小松沢砂防えん堤工事

大針地内で施工中の小松沢砂防えん堤工事は今年度えん堤本体の工事に着手し8割まで完成しました。来年度は引き続き本体工事を行い工事完成予定です。

岩菅沢砂防えん堤工事

田麦俣地内で施工中の岩菅沢砂防えん堤工事も今年度えん堤本体の工事に着手し3割まで完成しました。こちらも来年度は引き続き本体工事を行い工事完成予定です。



荒沢3号橋上部工工事

荒沢地内で施工中の荒沢3号橋上部工工事は橋桁を架けるための「ケーブルエレクション」というクレーン設備が完成しました。来年度は橋桁を架けて、舗装や照明設備などの工事を行い早期完成をめざします。



お問い合わせ先

国土交通省 新庄河川事務所
赤川砂防出張所

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>
Eメール shinjyou@thr.mlit.go.jp

〒997-0404 鶴岡市下名川字落合227
TEL 0235-53-2841 FAX 0235-53-2807

ご覧いただいた感想や、砂防事業・国土交通省の事業へのご質問、ご意見をお寄せください。

